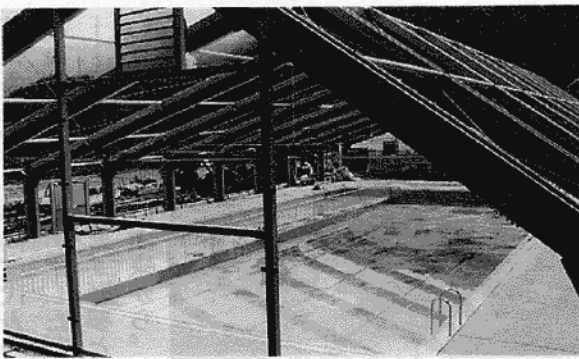


安良沢小プール 今月9日オープン



安良沢小学校の屋内プール建設工事はほぼ完成、今月九日にオープンを迎えます。

総事業費は、七千九百六十万円で、長さ二十五メートル、幅十三メートルの本格的なプールです。

コースは五コース（水深百メートル）と低学年用プール（水深六十メートル）と六十五メートルも設けられています。

プールサイドには消毒槽、シャワー、洗眼水道。別棟に更衣室二室、倉庫、機械室が整備されています。



寸描

いま、施行されている「街並景観条例」をご存知でしょうか。

欧州等に見られる美しい都市は、数世紀に亘る歴史を刻んだ遺跡と、現代の構築物が違和感なく共存して調和のとれた街並を形成しています。貴重な社寺殿堂の文化財と共に

7月12・13日の
自治会連合会視察研修で

プール建屋の面積は六百八十三平方メートル、管理棟は八十八平方メートルです。プールはアルミ合金で、上屋は鉄骨構造で、屋根は塩ビ加工ポリエスチルシートを使用しています。

おめでとうございます 紺綬褒章

上鉢石町の野口卯一氏と、本町の株式会社石田屋（代表取締役社長石田定寿氏）が、

紺綬褒章を受章しました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した人（個人五百万円以上、団体一千万円以上）を表彰するものです。

野口氏は、ご家族が急病でたおれたとき、救急車によつ



野口卯一氏

ていち早く病院に送られ、適切な処置を受けた感謝の気持ちとして、日光地区消防組合に消防ポンプ自動車購入費を

寄付されたものです。

株式会社石田屋は、自らも同褒章を受けている先代社長の「利益は自分のためだけの



石田定寿氏

ものではない」という遺志を継いで、三年前にも私設公民館を建設して地区住民に開放されており、今回も社会福祉にと長年の蓄積を、日本赤十字社栃木県支部に事業資金として寄付されたものです。

す。

条例では、日光らしい和風の建築の改新築に審査委員で査定を頂き、協力者に些少ですが補助をしていますが、それが全てではありません。私共の街日光が時代を越えて、国民的行楽地となるための美しい街並を創って行こうと言う考え方が定着をし継承されることを願っているのです。

夫々の街は私共住民がやら

ずに誰が創って呉れるでしょう。

所々で聞かれる単なる批判のみでは、何も生れないのでは……。

趣向・経済その他諸々の情況があるでしょうが、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

日光市長

斎藤善蔵